

1. 補助金支出一覧(令和6年度予算)

一般会計

(単位：円)

番号	所 管	支出名称	支出先	6 年度当初	5 年度当初	交付目的	事業概要	事 業 年 度 開 始 年 度	終 期 又 は 次 回 検 証 年 度
1	大阪港湾局 計画整備部 振興課	大阪みなと貨物集貨事業補助金 (①内航ネットワークを活用したコンテナ貨物輸出入促進事業／②2港利用航路貨物誘致事業)	荷主、フォワーダー、船社	0	3,000,000	大阪港と府営港湾の両港の特色を活かし、両港連携の貨物への支援を実施することで大阪港における取扱貨物量を増加させ、定期航路の増便や新規定期航路の就航をめざす。	大阪港と府営港湾の両港の特色を活かし、両港連携の貨物への支援を実施することで大阪港における取扱貨物量を増加させ、定期航路の増便や新規定期航路の就航をめざすため、府営港湾の内航定期航路と大阪港の外航コンテナ航路を組み合わせた貨物の増加や、2港利用航路において貨物を増加した荷主、フォワーダー、船社に対して補助を実施する。 (補助の対象及び補助率) ①府営港湾の内航定期航路を活用し、大阪港において輸出入を行う増加コンテナ貨物への支援 ・補助率1/2(補助上限：貨物1TEUあたり2,000円) ②大阪港、府営港湾の両港に寄港する航路で輸送される増加コンテナ貨物への支援 ・補助率1/2(補助上限：貨物1TEUあたり2,000円)	R3	R5
2	大阪港湾局 計画整備部 振興課	大阪みなと貨物集貨事業補助金 (大阪みなと食の輸出促進事業)	荷主、フォワーダー	3,000,000	0	大阪港と府営港湾の両港の特色を活かし、双方の港湾及び背後圏を利用する貨物への支援を実施することで大阪港における取扱貨物量を増加させ、定期航路の増便や新規定期航路の就航をめざす。	大阪港と府営港湾の両港の特色を活かし、双方の港湾及び背後圏を利用する貨物への支援を実施することで大阪港における取扱貨物量を増加させ、定期航路の増便や新規定期航路の就航をめざすため、府営港湾エリア(堺青果センター等)を通じて大阪港から海外へ輸出される「食」貨物を支援 (補助の対象及び補助率) ①府営港湾エリア(堺青果センター等)を通じて大阪港から海外へ輸出される「食」貨物について、新規・増加・転換貨物1TEUあたり30千円を支援(補助上限：1申請あたり3,000千円)	R6	R8
3	大阪港湾局 計画整備部 振興課	モーダルシフト推進事業補助金	荷主、運送事業者	21,000,000	0	「大阪港カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画」に基づき、大阪港を経由する貨物輸送について、物流事業者等が実施する環境負荷の少ない輸送手段(鉄道や船舶)への転換(モーダルシフト)を推進する。	大阪港を経由する貨物輸送について、物流事業者等が実施する環境負荷の少ない輸送手段(鉄道や船舶)への転換(モーダルシフト)に要する経費の一部を助成する。 (補助の対象及び補助率) 大阪港を経由する貨物輸送のうち、環境負荷の少ない輸送手段(鉄道や船舶)への転換(モーダルシフト)に要する経費 ・補助率1/2(補助上限：1事業あたり3,000千円)	R6	R8

1. 補助金支出一覧(令和6年度予算)

一般会計

(単位：円)

番号	所 管	支出名称	支出先	6 年度当初	5 年度当初	交付目的	事業概要	事 業 期 間 開 始 年 度	終 期 又 は 次 回 検 証 年 度
4	大阪港湾局 計画整備部 振興課	大阪市コンテナ物流対 策事業（CONPAS導入） 補助金	海運貨物取扱業者、コ ンテナターミナル運営 事業者	43,333,000	63,333,000	新たな港湾情報システム「CONPAS」と海運貨物取扱業者 や夢洲のコンテナターミナル運営事業者が所有するシス テムの接続を支援し、速やかに各システムを連携させる ことにより、コンテナターミナルにおけるゲート処理時 間短縮等のCONPASの機能を早期に発揮させ、工事車両を 含む万博関連車両との輻輳を回避するとともに、物流車 両の滞留を早期に解消し、物流交通を円滑化させること を目的とする。	夢洲のコンテナターミナルを利用する海運貨物取扱業 者、及び夢洲のコンテナターミナル運営事業者に対し、 新たな港湾情報システム「CONPAS」と接続するために必 要となる海運貨物取扱業者やコンテナターミナル運営事 業者が所有するシステムの改修等に係る費用の一部を補 助する。 （補助の対象及び補助率） ①夢洲のコンテナターミナルを利用する海運貨物取扱業 者の自社システムとCONPASが情報連携するために要する 海運貨物取扱業者の自社システムの改修費 ・補助率：1/3（補助上限：1社あたり50万円） ②夢洲のコンテナターミナル運営事業者の自社システム とCONPASが情報連携するために要するコンテナターミナ ル運営事業者の自社システムの改修及びサーバの設置に 要する費用 ・補助率：1/3（補助上限：1社あたり3,833万円）	R3	R7
5	大阪港湾局 計画整備部 事業戦略課	CNP認証取得にかかる推 進事業（ヤード照明施 設のLED化）補助金	ヤード照明施設のL E D化を実施するコンテ ナターミナル運営事業 者等	68,000,000	0	・大阪港の取扱貨物量及び基幹航路の維持拡大を図るた めに、「CNP認証（コンテナターミナル）制度」の取得 をすることで、脱炭素化に取り組む荷主等に広くPRする必 要がある。 ・「CNP認証（コンテナターミナル）制度」の取得に ヤード照明施設のLED化が要件となっていることから、 夢洲コンテナターミナル内のヤード照明施設のLED化を 推進することを目的とする。	・夢洲コンテナターミナルにおいて、ヤード照明施設の LED化を実施するコンテナターミナル運営事業者等を対 象にLED化に係る費用の一部を補助する。 （補助の対象及び補助率） 対象：夢洲コンテナターミナルのLED化を実施する事業 者 補助率：1/3	R6	R6
合計				135,333,000	66,333,000				